

宅地地盤の品質評価に関する技術講習会

主催：(公社)地盤工学会関西支部

協賛：(公社)土木学会関西支部・(一社)日本建築学会近畿支部

(一社)関西地質調査業協会・(一社)地盤保証検査協会

NPO 住宅地盤品質協会・(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部

(一社)全国土木施工管理技士会連合会

(公社)大阪府建築士会・(公社)日本不動産鑑定士協会連合会

2011年3月の東日本大震災では、液状化や盛土・擁壁崩壊などで、2013年10月の伊豆大島豪雨災害や2014年8月の広島豪雨災害では、土石流などにより宅地が大きな被害を受けました。これらの地盤災害を契機として、宅地地盤の周辺地形地質環境を含めた地盤の安定性と地盤リスクを適切に評価することの重要性が再認識されています。宅地地盤を評価するためには、携わる技術者が地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理を有する必要があります。そこで、地盤工学会関西支部では、宅地地盤の品質を評価するうえで必要な分野を網羅する講習会を企画いたしました。本講習会は2013年より検定試験が開始された「地盤品質判定士資格」が必要とする技術分野に対応する内容で構成されています。奮って御参加下さい。

※本講習会は、同時期に東京で開催が予定されております「宅地地盤の品質評価に関する技術講習会」に準じた内容となっております。

記

(1)開催日時：平成28年7月12日(火) 9:25～17:30

(2)場 所：エル・おおさか(大阪府立労働センター) 南734会議室(南館)

〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東3-14

(3)参加費：会員11,000円、非会員14,000円、学生会員3,000円、協賛団体の会員13,000円

(消費税、書籍を除くテキスト代を含む)

テキストは、①地盤品質判定士協議会提供の資料集(2013年～2015年の過去問・解説書・その他関係資料、全国地質調査業協会連合会編集の宅地地盤調査マニュアル2014)と②講師の方が作成したpptをテキストとして使用します。

(4)定 員：50名

(5)プログラム(案)

時間	内容	講師
9:25～9:30	開会の挨拶	伊藤 淳志 【地盤工学会関西支部副支部長】
9:30～10:30 (60min)	地質・地形・地盤の調査, 土砂災害	諏訪 靖二 【諏訪技術士事務所】
10:40～12:10 (90min)	地盤の液状化	大島 昭彦 【大阪市立大学大学院】
12:10～13:10	休憩	—
13:10～14:40 (90min)	盛土・切土・擁壁の安定	中岡 時春 【阪神高速技術株式会社】
14:50～16:20 (90min)	住宅等(小規模建築物)の基礎	深井 公 【積水ハウス(株)】
16:30～17:30 (60min)	宅地の造成, 土砂災害に関わる法制度, 技術者倫理	本田 周二 【地盤基礎コンサルティングオフィス】

(6) G-CPD ポイント : 6.5

(7) 申込み期限 : 平成 28 年 6 月 28 日 (火)

(8) 申込み方法 : 参加ご希望の方は、①氏名、②所属、③所属住所、④所属先電話番号・FAX・メールアドレス、⑤会員・非会員の別をご記入の上、申込期限までに FAX または E-mail でお送りください。申込受付後、参加証・請求書・案内図および郵便振替用紙をお送りいたします。なお、参加費の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願いいたします。

(9) 申込み先 : (公社)地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-5-7 ストークビル天満橋 801 号

TEL : 06-6946-0393 FAX : 06-6946-0383

E-mail : office@jgskb.jp URL : <http://www.jgskb.jp>